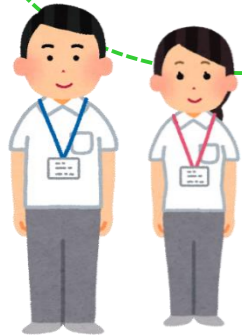


●こんな時にご活用ください。

自宅での様子を
教えてください。



薬のことについて
聞きたい。



担当になった
ご挨拶をしたい。



最近の体調変化を
報告したい。




医療系サービス
導入について
教えてください。



西成区 連携シート

多職種間で連携を図るための
アポイントメントシートです。

※ 個人情報の取り扱いについては注意してください。

 **大阪市 西成区役所**

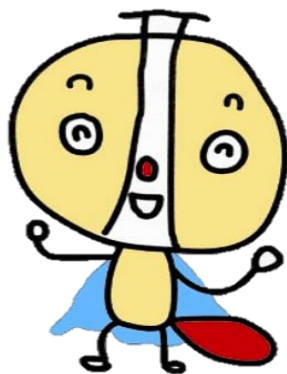
〒557-8501

大阪市西成区岸里1丁目5番20号

TEL 06-6659-9882



 **文書料不要**



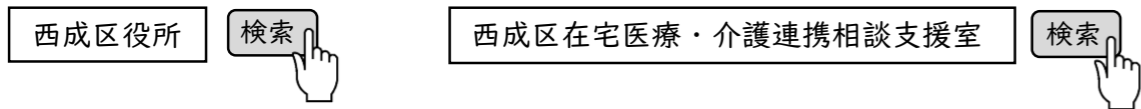
大阪市西成区在宅医療・介護連携推進会議
西成区役所

シートを使用するにあたって

● 目的

enishinariシートの目的は多職種間の連携を、より広く深める為に連携の入り口部分のきっかけとして「アポイントシート」を作成しました。
原則、連絡を取り合う為の最初のツールとして位置づけしており、これを機に多職種間の連携が更に友好的に構築されることを期待します。活用の機会が少しでも増えればと、内容等も記載できるような形になっておりますので、必要に応じてご活用ください。

● 書式を各ホームページでダウンロードする事ができます。



● 記入例

送信側

送る側の所属・担当者名
※必要であれば、
職種・TEL・FAXも記載。

FAXを送信する場合は、
利用者名をイニシャル・伏
字にする等、個人情報の取り扱いに注意してください。

どんな内容か、一目で
わかるように目的を記載。
報告・連絡・相談・返信
をチェックしてください。

返信側

報告・連絡・相談・返信
をチェックしてください。
また、返信希望の有無を
チェックしてください。
※必要であれば
回答者・記入日の記載。

緊急度合をチェックしてください。
(返信希望の際は、返信希望期限として選択。)

西成区連携シート < 本日で 3日以内 7日以内 >

相手先の所属・担当者名
※必要であれば、
職種・TEL・FAXも記載。

同意日については、各自で
判断をお願い致します。
(契約時・再度の同意)

返信希望の有無を
チェックしてください。

該当する項目にチェック
していただき、当てはま
らない場合はその他に
記載。

該当する項目にチェック
してください。
電話や面談等の場合は
日付、時間帯等も記載。
(例) ●月●日●時ごろ
電話します。

診療情報提供料は算定不可です。
(西成区医師会承認済み。)

西成区連携シート

緊急度合

送る側の所属・担当者名

相手先の所属・担当者名

同意日

返信希望の有無

目的

フリースペース

フリースペース

返信側

● 注意点

FAXで送信する場合は、**相手先へ事前に一報の連絡**を入れてください。
また個人情報保護法に基づき、記載内容については**十分に留意**して
頂き、可能な限り**簡潔に要点を伝えるよう**ご記入をお願いします。

- ・送り先によっては複数の部署がある場合がありますので、宛名をご確認ください。
- ・他機関への情報共有については、各自で必要に応じてご検討、ご相談をお願いします。
- ・シートの項目は全て必須記載ではなく、必要だと思われる情報をご記入ください。
- ・緊急時や詳細な相談は、電話や面談で行って頂く事を想定しておりますが、ご本人の状態変化や、関係機関が変更になった際など必要に応じてご活用ください。
- ・シートが使用できるのは、西成区内の医療・介護関係者となります。
- ・診療情報提供料の算定はできませんのでご了承ください。

● エチケット表

● 基本的な連携エチケット

<p>お互いの専門性や 各職種の立場を知り 思いやりを持って</p> <p>ていねいな対応を 心がけましょう。</p> <p style="text-align: center;">判断しましょう。</p>	<p>多職種と連携を図る時は どの程度急ぐ用件なのか</p> <p>緊急時を含め、 担当者不在時の体制を 整備しておきましょう。</p>	<p>医療職も、介護職も 自分の職種以外の専門 用語には慣れていない為</p> <p>専門用語は使わず わかりやすい言葉 を使いましょう。</p>
<p>日常的な情報交換を こまめにしましょう。</p> <p>顔が見える関係から お互いがわかる関係に。</p>	<p>利用者・家族の ご意向から具体的に 支援の目標を設定し</p> <p>多職種で共有 できるよう 努めましょう。</p>	<p>利用者の名前や、 事業所の担当者など 同姓の方もおられる為</p> <p>名前はフルネーム で伝えましょう。</p>
<p>利用者・家族の ご意向から具体的に 支援の目標を設定し</p> <p>多職種で共有 できるよう 努めましょう。</p>	<p>相談したい事をまず伝え 情報は「端的に！ 正確に！簡潔に！」を 心がけましょう。</p>	<p>おひとりの利用者 に多職種が関わっている 場合は、</p> <p>情報共有の方法 を決めましょう。</p>